

草の根無償「サン・ミゲル市アト・ヌエボ村エル・カルメン・アグア・フリア地区飲料水供給計画」案件終了式

2021年10月1日、サン・ミゲル市アト・ヌエボ村エル・カルメン・アグア・フリア地区飲料水供給計画の案件終了式を実施しました。同終了式には、サルガド・サン・ミゲル市市長および裨益団体の他、当館館員が出席し、記念碑除幕や記念植樹等を行いました。10月1日はエルサルバドルの子どもの日であり、この日のために任命されたカスティジョ子ども市長も式に出席しました

本計画は、草の根・人間の安全保障無償資金協力によるもので、上水道整備のため、貯水タンクの建設、給水ポンプおよび給配水管の設置等を行いました。日本政府からの支援総額は約8万6,277米ドルです。本計画実施により、同地域の157世帯785名の住民が恒常的に安全な水を利用できるようになり、生活環境及び公衆衛生が向上しました。



(裨益者の声)

“案件実施前は、毎日川へ水汲みに行かなければならなかったため、本案件実施にとっても満足している。現在は、家に設置された蛇口で手を洗えるようになり、安全な水にアクセス可能となったため、我々の生活の質は改善された。私たちの長年の夢をかなえてくれた、日本の皆さんに心から感謝いたします。”

サン・ミゲル市アト・ヌエボ村エル・カルメン・アグア・フリア地区裨益住民
フスト・ヘルマン・グティエレス氏